

- ◆ヴァンジ彫刻庭園美術館施設を含むクレマチスの丘エリアを東部地域の文化拠点の一つに位置付け、効果的な活用の方法を検討する。
- ◆ファルマバレープロジェクトや医療田園都市構想の展開に合わせ、東部地域の持つ文化の魅力向上・発信することで、東部地域のさらなる発展を目指す。

1 目指す姿

県東部地域が有する文化の力と、世界クラスの文化・観光資源など県東部地域の高いポテンシャルを融合し、**観光・交流の拡大や、地域経済の活性化を図る。**

◆ 東部地域の文化力のさらなる向上

- ・クレマチスの丘をはじめとする県東部地域の文化施設等を、県民が文化芸術に触れられる場として活用することで、地域の魅力や文化的価値の向上に貢献し、東部地域の文化力のさらなる向上を図る。



クレマチスの丘 3 館

◆ 東部地域のポテンシャル

- ・世界遺産富士山や伊豆半島ジオパークなどの世界クラスの文化・観光資源の存在
 - ・ファルマバレープロジェクトなど、高度人材が集積し、国際的な競争力を持ったエリアに発展する可能性
- 富士山世界文化遺産、伊豆半島ジオパーク、世界かんがい施設遺産「深良用水」、世界農業遺産「静岡水わさびの伝統栽培」などの**世界的な観光・文化資源の存在**
- 超高齢社会においても人口増加・地域経済活性化を実現する理想郷を目指す「**医療田園都市（メディカル・ガーデンシティ）構想**」

広域文化・観光拠点として活用することにより 新たな人の流れを創出

- ・東部地域の文化・観光施設との周遊ルートの創出など、観光活用を促進し、新たな人の流れを創出
- ・ファルマバレープロジェクトや医療田園都市構想の展開に合わせ、東部地域の持つ魅力を発信し、憩いの場や定住の場として選ばれる地域づくりを促進
- ・観光・交流人口の拡大により、観光消費やにぎわいの創出など、地域経済を活性化

2 本県の文化振興の考え方

第5期文化振興基本計画（令和4～7年度）では、県民の文化芸術の鑑賞や創造活動への積極的な参加を促すことにより、生涯を通して文化に親しめる創造性豊かな地域社会の実現を目指している。

◆ 第5期静岡県文化振興基本計画

- **重点施策 2**
社会の多様な担い手による創造的な活動の推進
- **重点施策 3**
文化芸術に触れる機会の拡充と人材育成の促進
- **重点施策 5**
持続可能な文化活動の推進（観光と結びつけた文化芸術の振興等）



3 ヲァンジ彫刻庭園美術館の休館影響

クレマチスの丘は、3館（ベルナルド・ビュフェ美術館、長泉町井上靖文学館、ヴァンジ彫刻庭園美術館）により、東部地域の文化力のさらなる向上に貢献する「文化拠点」の一つとなる潜在力を有している。

- ◆ 年間来訪者の減少 △約7万人
(うちヴァンジ彫刻庭園美術館 △約5万人)



クレマチスの丘の玄関口である**ヴァンジ彫刻庭園美術館の休館**により、丘全体の文化的魅力が低減
⇒ **東部地域を代表する文化拠点が消滅の可能性**



4 東部地域における文化施設の需要

- ・東部地域においては、「博物館・美術館」、「県民の文化活動の場」や「県立美術館のサテライト」が求められている。
(東部20市町の文化行政担当課へのアンケート調査より)
 - ・住んでいる地域の文化的環境に満足していない理由として「**ホール・劇場、美術館、博物館などの文化施設が充実していない**」ことを挙げる東部地域の県民が多い。
(「令和3年度文化に関する意識調査（静岡県）」調査結果報告書より)
- 東部地域では、「博物館・美術館」、「県民の文化活動の場」、「県立美術館のサテライト」など、**公立文化施設のさらなる充実が求められている。**

5 活用の方向性

県が、市町と連携し、休館したヴァンジ彫刻庭園美術館の施設・土地を有効に活用し、「**新たな文化施設**」とすることで、

- クレマチスの丘の文化力をさらに高め、新たなひとの流れを創出して地域経済を活性化
- 文化振興基本計画の重点施策（県民の創造的な活動の推進や文化芸術に触れる機会の拡充等）を確実に遂行
- 東部地域における県民の鑑賞機会充実の需要に応え、住民の文化的環境の満足度を向上させる

6 新たな文化施設のコンセプト

- 東部地域における需要を踏まえ、**県民の鑑賞機会を確保（サテライト機能）**
- アーティストの創作・交流、県民の創造活動への主体的な参加や、演劇・音楽など多彩な分野の文化芸術の体験の機会を提供することにより、**県民の創造性を高め、アートを通じた新たな人の流れを創出するアートセンター的な機能を付加**
- 県の文化事業に加えて、地域の文化力のさらなる向上のため、**市町の文化事業等を展開**
- 施設・庭園のポテンシャルを活かし、**民間等の利用を含めた幅広い目的で活用**

1. 県立施設等のサテライト機能や新たな文化事業の展開

- 県立美術館やふじのくに地球環境史ミュージアム等県立施設の企画展や、SPAC公演、ふじのくに芸術祭等の県事業をサテライト実施
- さらに、新たにアートセンター機能を付加し、県民の創造性を高め、アートを通じた新たな人の流れを創出



2. 市町事業の展開

- 地域の文化力のさらなる向上のため、施設内に東部・伊豆地域の市町などが利用できる場を確保し、市町の文化事業や教育事業等を実施

◆ 想定される市町の具体的な取組



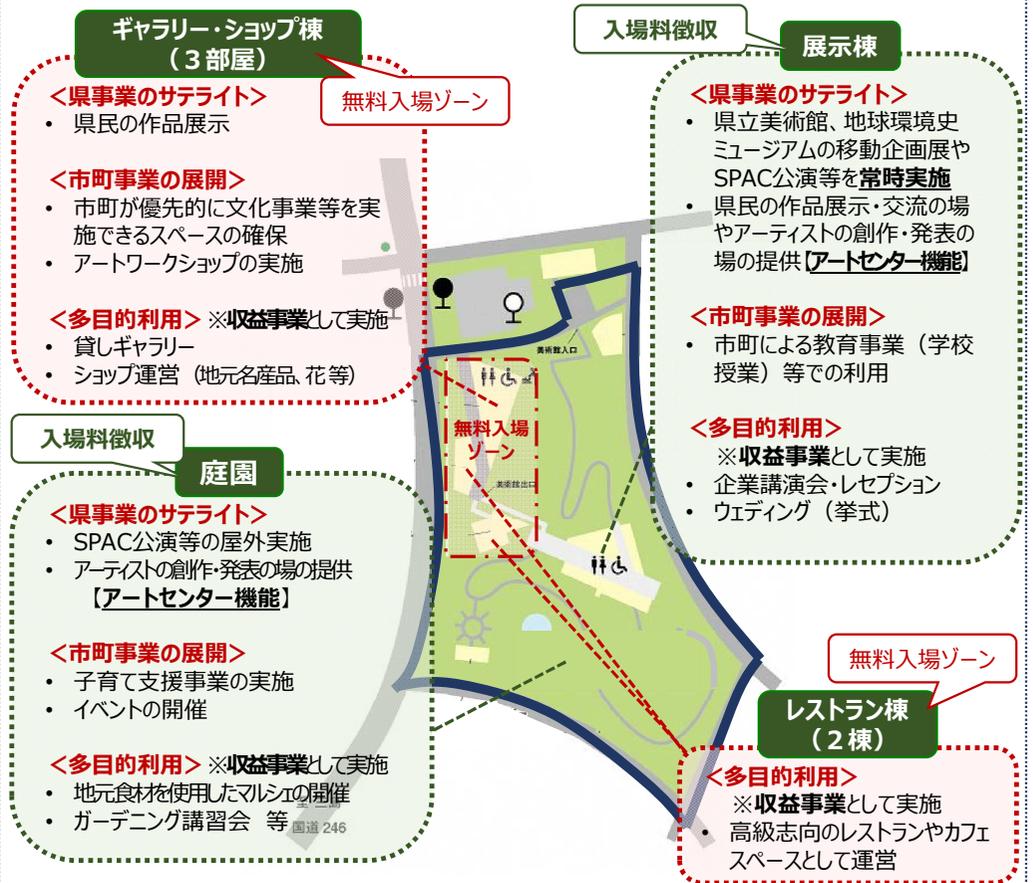
3. 施設・庭園を活用した多目的利用

- ファルマバレープロジェクトと連携したアートケア事業の実施や、企業による講演会・レセプション、ウェディングの開催、ファッション誌等のロケーション貸しなど、施設や庭園を多目的に活用



7 新たな文化施設の概要

- 展示棟及び庭園は**入場料を徴収**し、県事業のサテライト実施やアートセンター機能を付加
- 道路から近い**ギャラリー・ショップ棟**、**レストラン棟**は**無料入場ゾーン**とし、主に市町事業を展開する場、飲食・物販運営を行う場（収益事業）として活用



<県>

県は指定管理者を公募し、

- 施設の**維持管理**
- **県事業**（サテライト、障害者芸術、アートセンター機能等）の実施
- **多目的利用**（民間等による利活用、飲食・物販等）の促進 ※収益事業

<地元自治体> 調整中

- **市町事業の実施**
 - 文化事業（ワークショップ、イベント等）
 - 教育事業（学校授業等）
 - まちづくりイベント 等

- ◆ **県のコスト**
 - 施設維持管理費 年間約 9 千万円（指定管理・収支ベース）
 - ※他に、初期施設改修費や事業費が必要（精査中）

8 県、市町及び文化施設等の連携

◆地域の文化力のさらなる向上を図るプラットフォームの構築

- 東部地域の文化力のさらなる向上を図るため、県、東部・伊豆地域の市町、地域内の文化施設、観光関係者、経済界などが連携するプラットフォームを立ち上げ、クレマチスの丘をプラットフォームが実施する文化芸術活動拠点の一つとして位置付ける。

◆クレマチスの丘エリアの施設による連絡会

- 県（新たな文化施設）、ベルナル・ビュフェ美術館、長泉町（井上靖文学館、駿河平自然公園）による連絡会を立ち上げ、クレマチスの丘の一体的な広報、共同事業の実施など、利活用促進を検討、推進する体制を構築

東部地域文化振興ネットワーク（仮称）

※イメージ

地域の文化力のさらなる向上を図るプラットフォーム

県、市町、静岡がんセンター、文化施設、観光関係者、経済界 等

連携

文化拠点

クレマチスの丘連絡会（仮称）

新たな文化施設

ベルナル・ビュフェ美術館

長泉町 井上靖文学館

長泉町 駿河平自然公園

一体的な広報

共同事業の実施

施設間の連絡調整

アクセス確保策



戸田の漁師踊・漁師唄
出典：しずおか文化財ナビ



富士山本宮浅間大社



深良用水
出典：裾野市HP



浄蓮の滝



ならんだの里

9 東部地域の関連施設と連携した地域づくり

クレマチスの丘を東部地域の新たな文化拠点の一つに位置付け、世界クラスの文化・観光資源など東部地域の高いポテンシャルと融合することで、観光・交流の拡大や、地域経済の活性化など、**県東部地域のさらなる発展を目指す。**



効果が及ぶ地域
東部・伊豆市町

◆国内外から選ばれる地域づくり

ファルマバレープロジェクトや医療田園都市構想の展開に合わせ、東部地域の持つ文化の魅力を上・発信することで、国内外から、新たな産業集積の場、定住の場として選ばれる地域づくりを促進